

平成 30 年 6 月 20 日

平成 30 年 6 月 18 日の大阪北部地震の被害状況（速報）

中央開発株式会社 関西支社

1. 地震発生日：平成 30 年 6 月 18 日

最大震度 6 弱

M5.9(気象庁), M6.1(日本気象協会)

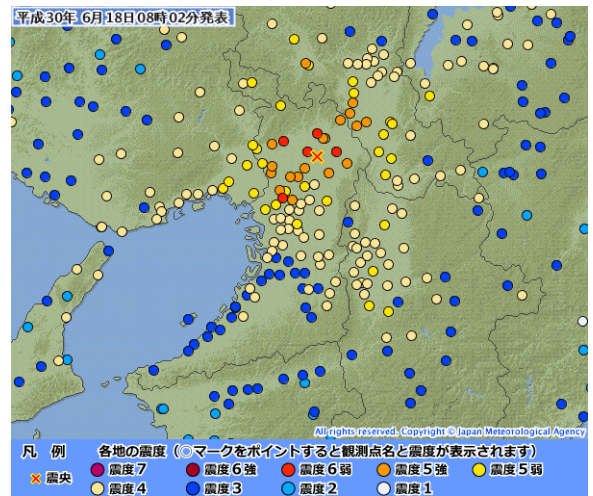
震源：高槻市 北緯 34.8° 東経 135.6°

2. 被害状況調査日, メンバー

平成 30 年 6 月 19 日

メンバー：中央開発株式会社 関西支社

(杉原, 下松, 大胡田, 矢野)



気象庁 HP より

3. 調査の概要

ニュース報道, ネット情報等をもとに, 高槻市, 茨木市, 枚方市, 摂津市に被害状況を確認した。調査地点及び状況を平面図に整理し, 写真を添付した。

【調査結果の概要】

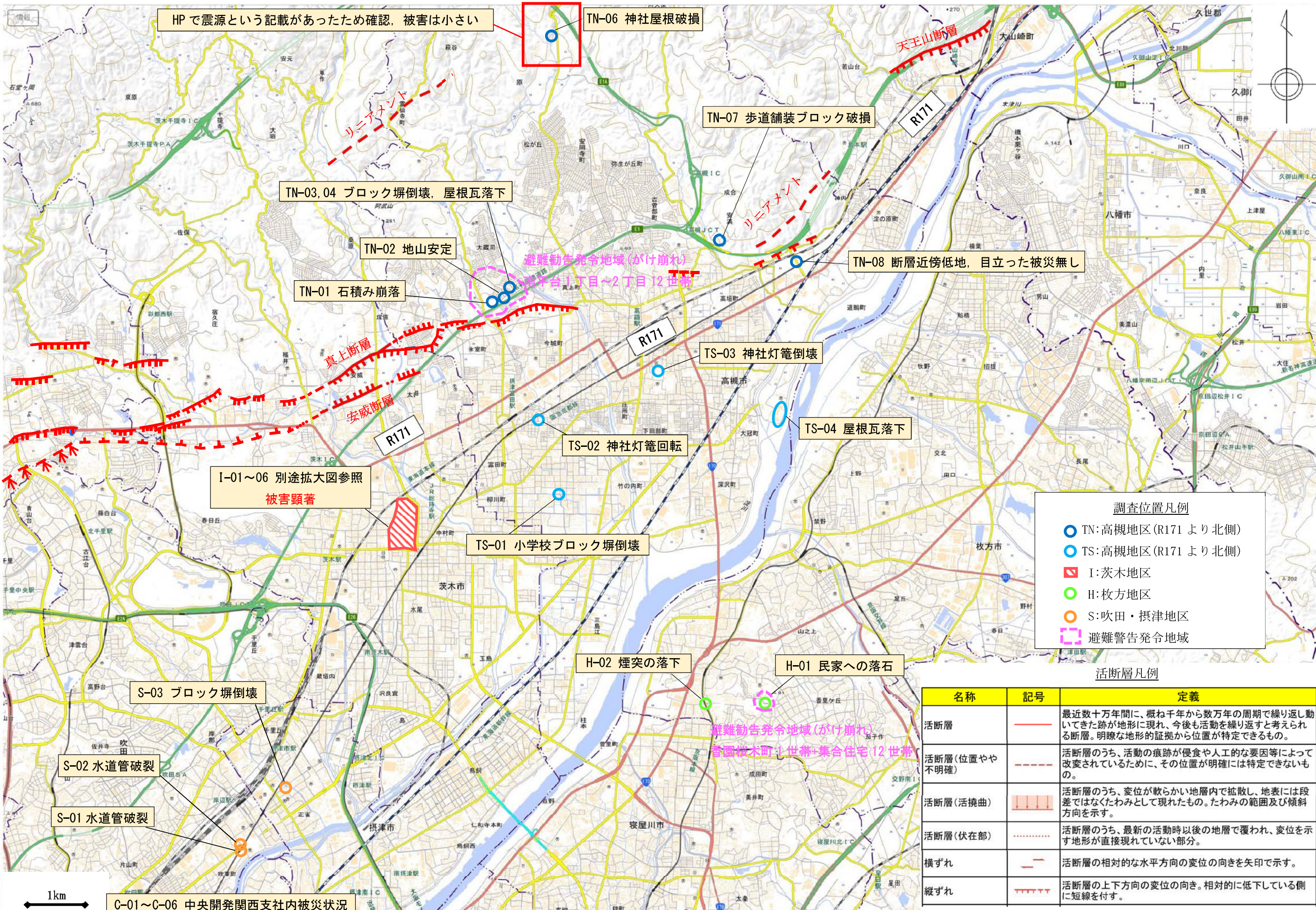
- ・今回の調査範囲では, 阪急電鉄茨木市駅北側に被災箇所が多く, 規模の大きい建物被害が見られた。
- ・高槻市の国道 171 号線より南側 (低地) は, 茨木市駅北側ほどではないが, 一部で, 神社の灯籠の落下, 回転や瓦屋根の破損が確認された。
- ・活断層周辺を確認する目的で, 高槻市域の南北に伸びる数本の道路沿いを中心に調査を行った。活断層の北側 (丘陵地) については, 一部, 瓦屋根の落下・破損が確認されたが, 確認した範囲では被災箇所は少なかった。
- ・崖崩れに対する避難勧告があった南平台 (丘陵地) について, 小規模な表層崩壊が見られたのみであった。
- ・南平台の屋根瓦の崩壊箇所は, 屋根の角度が急な 1 件と古い家屋の数件であった。
- ・同じくがけ崩れに対する避難勧告のあった枚方市香里園桜木町 (丘陵地) は, 大阪層群が露出している崖があったが, 崖崩れの兆候はなかった。家屋近傍に 1 個の落石が確認された。
- ・枚方市香里園の煙突倒壊箇所を確認したが, かなり老朽化した煙突であった。
- ・高槻市の東側 (概ね国道 170 号線より東側) は, 低地部においても, 一部, 瓦等の落下は見られたものの, 被災している箇所は少ない。淀川堤防においても, 大きな変状等は確認できなかった。
- ・摂津市正雀~吹田市岸辺 (低地) では, 河川沿いの家の塀が倒壊していた。2 箇所で水道管破損

箇所を確認した。

【総括】

- ・調査メンバーは、兵庫県南部地震、熊本地震と比較すると、被災翌日にも関わらず平穏な日常という印象を受けた。ただし、茨木市周辺のみは、通常の日中では考えられないほどの渋滞が発生していた。
- ・今回の地震規模が、上記 2 地震と比較してかなり小さいものであったこともあり、想像していたよりも被災箇所が少なく、規模も小さい印象があった。また、同条件でも被災している箇所とそうでない箇所があり、被災している箇所は老朽化したものが多い。
- ・都市圏活断層に記載されている活断層周辺及びその北側（山側）は、低地部と比較すると被災箇所が少なかったようである。
- ・高槻市~茨木市にかけての低地は、ニュース報道にもあった小学校のブロック壁の崩壊を始め、家屋の屋根瓦の破損、落下、神社や寺の灯籠等の破損や回転が確認された。確認できた範囲では、茨木市駅付近の被災が目立つ。
- ・高槻市の東側、南北性の国道 170 号線より東側は低地部においても被災箇所は少なかったようである。
- ・被災の方向は、茨木市、摂津市、吹田市の低地部では、東から西に向かい被害を受けている箇所が多かったように見受けられる。

以上

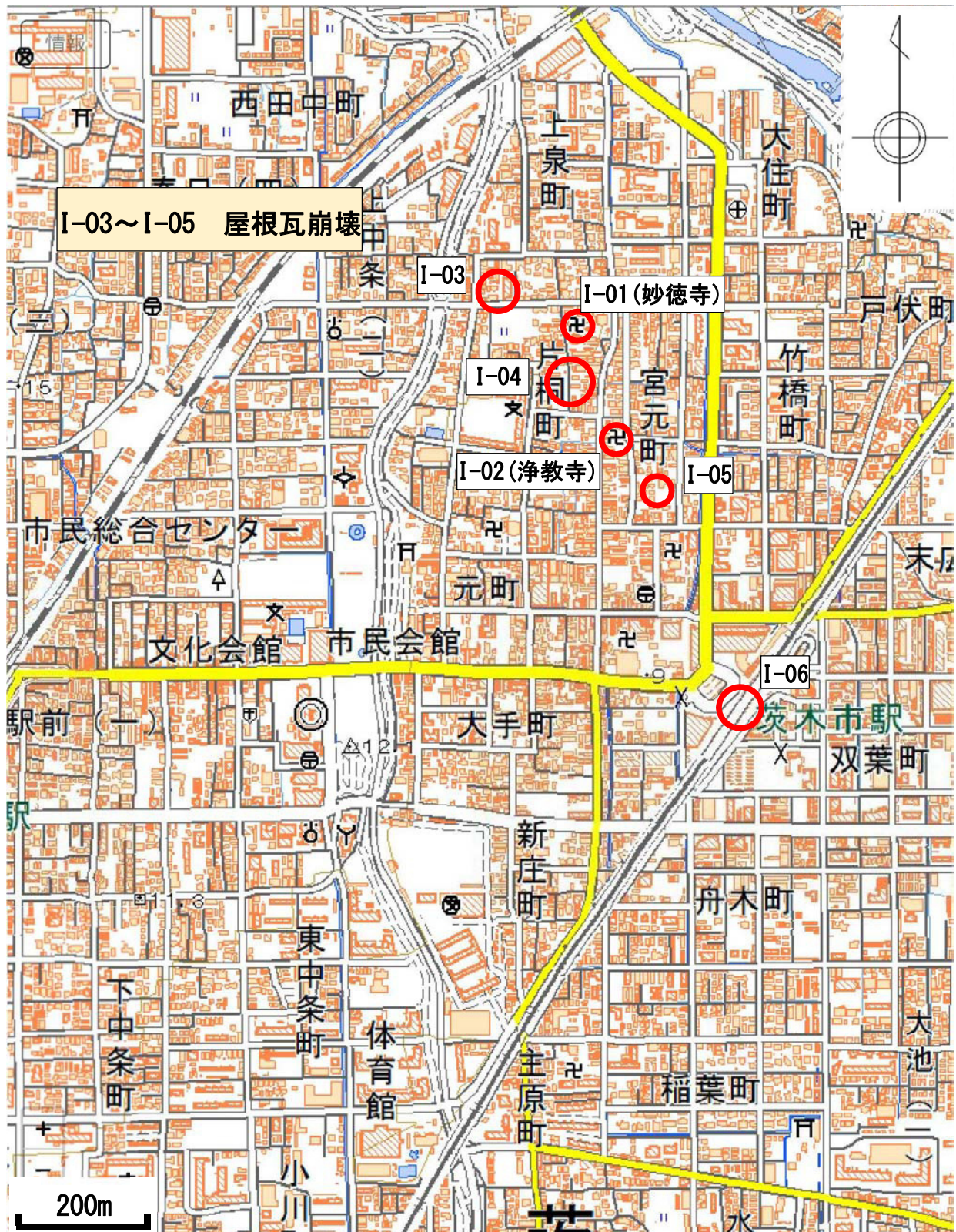


- 調査位置凡例
- TN: 高槻地区 (R171 より北側)
 - TS: 高槻地区 (R171 より北側)
 - I: 茨木地区
 - H: 枚方地区
 - S: 吹田・摂津地区
 - 避難勧告発令地域

名称	記号	定義
活断層	—	最近数十万年間に、概ね千年から数万年の周期で繰り返し動いてきた跡が地形に現れ、今後も活動を繰り返すと考えられる断層。明瞭な地形的証拠から位置が特定できるもの。
活断層(位置やや不明確)	- - -	活断層のうち、活動の痕跡が侵食や人工的な要因等によって変更されているために、その位置が明確には特定できないもの。
活断層(活撓曲)		活断層のうち、変位が軟らかい地層内で拡散し、地表には段差ではなくたわみとして現れたもの。たわみの範囲及び傾斜方向を示す。
活断層(伏在部)		活断層のうち、最新の活動時以後の地層で覆われ、変位を示す地形が直接現れていない部分。
横ずれ	—	活断層の相対的な水平方向の変位の向きを矢印で示す。
縦ずれ		活断層の上下方向の変位の向き。相対的に低下している側に短線を付す。

※活断層位置は、都市圏活断層図 「京都西南部」、「大阪東北部」より引用

現地踏査結果平面図



茨木市駅周辺 (I-01～I-06) の拡大図

高槻地区(国道 171 号線より北部側)



TN-01_01 南平台(避難勧告地域)
石積みの崩落



TN-01_02 南平台(避難勧告地域)
石積みの崩落(TN-01_1 の拡大)



N-01_03 南平台(避難勧告地域)
隣接するフェンス、地震により倒れた可能性あり



TN-02 南平台(避難勧告地域)
地山安定する



TN-03_01 南平台(避難勧告地域)
ブロック塀の倒壊



TN-03_02 南平台(避難勧告地域)
ブロック塀の倒壊(TN-03_1 拡大)

高槻地区(国道 171 号線より北部側)



TN-04_01 南平台(避難勧告地域)
屋根瓦の落下
(18 日に落下, 19 日 AM には瓦葺きかえ完了)



TN-04_02 南平台(避難勧告地域)
屋根瓦の落下跡(TN-04_2 拡大)



TN-05 宮野川原
高さ約 2m の小学校ブロック塀
カラーコーンによる危険の明示済



TN-06 大字原
神社屋根破損



TN-07 安満御所
歩道舗装ブロック破損



TN-08 梶原
断層近傍の低地, 目立つ被災無し(東方を望む)

高槻地区(国道 171 号線より南側)



TS-01 川添
小学校ブロック塀の倒壊(HP より)



TS-02 桜ヶ丘南
神社の灯籠 45° 程度回転



TS-03 野見
神社の灯籠の転倒



TS-04 前島
屋根瓦の落下

茨木地区



I-01_01 妙徳寺
屋根の崩壊(右が北)



I-01_02 妙徳寺
屋根瓦の崩壊



I-02_01 浄教寺
崩壊状況(右が北)



I-02_02 浄教寺
崩壊状況



I-02_03 浄教寺
屋根瓦の崩壊



I-02_04 浄教寺
崩壊状況



I-03_01 上泉町
屋根瓦の崩壊（右が東）



I-03_02 上泉町
屋根瓦の崩壊



I-03_03 上泉町
民家のクラック



I-03_04 上泉町
アパートのクラック



I-03_05 上泉町
屋根瓦の崩壊（右が東）



I-03_06 上泉町
屋根瓦の崩壊（奥が東）



I-04_01 片桐町
屋根瓦の崩壊（右が東）



I-04_02 片桐町
屋根瓦の崩壊（建物手前側が東）



I-04_03 片桐町
屋根瓦の落下



I-04_04 片桐町
屋根瓦の崩壊（手前側が東）



I-05_01 宮元町
ブロック塀の傾斜（手前側が東）



I-05_02 宮元町
屋根瓦の破損（手前側が東）



I-06_01 茨木市駅
電光掲示板落下 (HP より)



I-06_02 茨木市駅
電光掲示板落下 (HP より)

枚方地区



H-01_01 香里園(避難勧告地域)
落石、木の崩落の可能性あり(右が東)



H-01_02 香里園(避難勧告地域)
民家の方向に落石



H-01_03 香里園(避難勧告地域)
落石



H-02_01 平和温泉
煙突の崩壊



H-02_02 平和温泉
煙突の崩壊(拡大)



H-02_03 平和温泉
煙突落下状況

吹田，摂津地区(国道 171 号線より北部側)



S-01

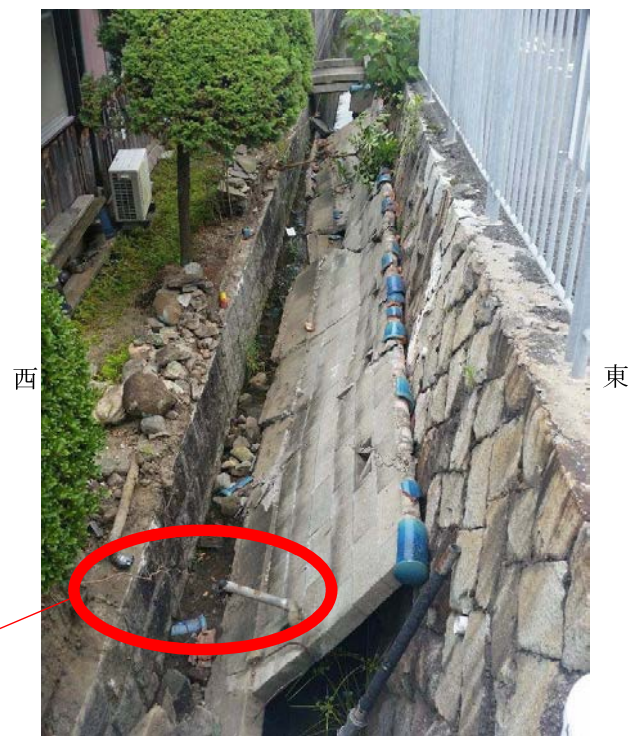
水道管破裂による浸水



S-02

水道管破裂による浸水 2

※18 日 21 時頃に突貫工事中であった
翌朝には復旧が完了していた



S-03

南北方向に延びるブロック塀倒壊